

対象国における開発ニーズ(課題)

- ①農村の貧困脱出
- ②食糧自給率の低さ改善
- ③農作物の品質管理
- ④農作物サプライチェーン
- ⑤食習慣の栄養偏りによる健康被害

本事業の内容

- ・ 契約期間: 2022年12月～2024年6月
- ・ 対象国・地域: ブータン国ティンブー県、ハ県、プナカ県
- ・ カウンターパート機関: ブータン国農林省、国立マッシュルームセンター(NMC)
- ・ 案件概要: ブータンにおいて、低コスト型有機原木しいたけ栽培の6次産業化を行い、農民の貧困脱出を実現させるための案件化調査。

開発ニーズ(課題)へのアプローチ方法(ビジネスモデル)

(対象国におけるビジネス戦略、対象顧客、収益構造等)

- ・ 国産食品100%有機農業化を目指す政策を支援
- ・ 契約農家にしいたけ栽培の技術・ノウハウを移転
- ・ 栽培されたしいたけを当社が買い取り、加工・流通機能を発揮し、6次産業化を実現し、農民の貧困脱出を支援する。主な収入源は委託農家が栽培したしいたけを市場へ販売。

提案製品・技術

- ・ 低コスト型有機原木しいたけ栽培
- ・ 実現性の高い「しいたけ」栽培の6次産業化。加工、付加価値、物流を含む流通にも強みがあり、トータルな商品管理、経営管理を実現。



有機原木しいたけ栽培風景



商品「原木しいたけ」

対象国に対し見込まれる成果(開発効果)

- ・ 農民の貧困脱出
- ・ 自給率の向上
- ・ 食生活を原因とする糖尿病などの疾病抑制改善
- ・ 雇用の創出
- ・ 国産認証システム制定に伴うブランド化